

第9回会津若松市環境大賞受賞者一覧

部門名	個人・団体	団体名等	選考結果	
環境大賞	個人	渡部 誠	19年の長きに渡り、道路から社殿が見えないほど、一面に竹や雑草が茂っていた塩庭稲荷神社の整備を1人で行っている。除草にはじまり、敷地と用水路の境界を石垣状に整備しているほか、境内をブロックで区画をしている。また、譲り受けた廃材でベンチを作成し、桜の木の下に設置するなどし、現在では地区の憩いの場となっている。冬季を除き毎日作業を行っており、境内は雑草も目に付かぬほど美しく維持されており、その活動は非常に高く評価できる。	
環 境 賞	循環部門	団体	門田地区資源物回収実行委員会	ごみ減量化を目指し、資源のリサイクルと有効活用に寄与することを目的に、門田地区内のごみ集積所を会員の自家用車で巡回し、古紙類の回収を行っている。回収した古紙はリサイクル業者へ搬入し、その売り上げを地区小中学校などに、環境教育活動の支援として寄付を行っている。近年は、地域の人々の理解も深まり回収量がふてているほか、ごみステーションが綺麗になってきているなど、環境保全意識の啓発に大きく貢献している。
	美化部門	団体	天寧町内会	ごみ分別収集の徹底を目指し、役員等によるごみステーションパトロールを行い、反省すべき内容等を取りまとめ、全家庭に文書を回覧し周知している。また、長年にわたり子供会と連携し資源物回収を行うなど、他の団体の模範となる活動である。さらに、緑地や公園の維持管理、花の植栽等を積極的に行う等、地域が一体となり環境美化活動に取り組んでいる。
	環境教育部門	個人	関場 一宏	長年にわたり、地域の清掃活動や除草作業に取り組み、現在は地区環境美化推進協議会の副会長として、指導力を十分に発揮している。また、積極的に協議会の会報を作成しているほか、小学校との共同清掃活動を行う等、意識啓発に大きく貢献する活動である。
		団体	(社)会津青年会議所	長年にわたり各種クリーンアップ作戦に参加しているほか、独自に松平御廟の清掃活動を実施し、環境美化に貢献している。また、親子植樹体験を実施し、自然環境保全へも力を入れている。近年は、飲食店や家庭から出る廃食用油を活用し、ろうそく作り教室を開催し、絵ろうそくまつりやキャンドルナイト1万個プロジェクトとして市役所周辺で点灯させることにより、リサイクル・リユースを広く呼びかけるなど、様々な面から環境保全推進ならびに意識啓発に取り組んでいる。
	自然環境部門	個人	渡部 好樹	地域の清掃活動等に積極的に参加し、中心的な役割を果たしている。特に、平成7年より旧湯川河川敷約700mにおよぶ公園や土手の除草を行い、花壇の手入れを行うなど、環境保全活動に尽力されている。
		団体	上馬渡地区	集落より背あぶり山山頂へつづく林道(遊歩道)の除草作業を、長年にわたり継続して実施し、山林の自然環境保全に努めている。県による間伐が実施される際は、集落をあげて協力をし、事業の実施に大きく貢献した。
	事業部門	事業所	荒川産業(株) 会津スクラップセンター事業部	月1回地域の清掃・除草を行い、旧国道121号線沿いに花いっぱい運動として花の植栽を行う等、地域の環境美化に貢献している。また、個人でも気軽に資源物を搬入できるよう、敷地内に「リサイクルボックス」を設置し、回収量は1年あまりで12トン以上にもなり、リサイクルの推進に大きく貢献している。